

令和3年1月13日

学生・保護者 各位

札幌科学技術専門学校
校長 児玉 佳範

短縮授業の実施について

新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」が11都府県に拡大し、発令される予定です。北海道では地域的な広がりや札幌市での感染者数の増加が続いています。道では1/15までとしている道独自の集中対策期間を4週間程度延長する方向で検討しています。つきましては、本校におきましても密集した場所などいわゆる「3密」を避ける予防策といったこれまで取り組んできた対策をあらためて徹底すること、および通学時の通勤ラッシュを避ける目的で、次の対応とします。新北海道スタイルの実践など行動変容を意識した生活を心がけてください。

1. 授業の始業を一時間遅くし、通常50分の授業を10分短くして40分とした短縮授業体制とします。昼休みについても同様に10分短くし、50分とします。期間は 1月13日(水)から2月12日(金)までです。

時限	短縮時間割 (昼間)	短縮時間 (夜間)
1時間目	10時00分～10時40分	17時00分～17時40分
2時間目	10時50分～11時30分	17時50分～18時30分
3時間目	11時40分～12時20分	18時50分～19時30分
4時間目	13時10分～13時50分	19時40分～20時20分
5時間目	14時00分～14時40分	
6時間目	14時50分～15時30分	
7時間目	15時40分～16時20分	

2. 新型コロナウイルスに対しての感染に対する恐怖心やその他の理由にて登校できない、または登校させたくないなどの相談は学生支援センターまでおよせください。学生生活のしおり第6条5項による校長による出席停止扱いにする場合があります。